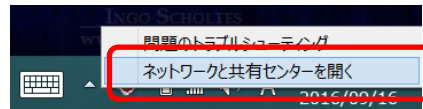


Windows8/10 での接続の場合

1. タスクトレイのネットワークアイコンを右クリックし、「ネットワークと共有センターを開く」を選択します。

※ネットワークアイコンの表示は以下の画面例と異なる場合があります。



2. 「ネットワーク設定の変更」メニューの中から「新しい接続またはネットワークのセットアップ」を選択します。



3. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、[次へ]をクリックします。



4. 以下の画面が出てきますので、ネットワーク名を「**eduroam**」と入力し、セキュリティの種類を「**WPA2-エンタープライズ**」と選択、「この接続を自動的に開始します」にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。

← ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します

ネットワーク名 (E):

セキュリティの種類 (S):

暗号化の種類 (R):

セキュリティ キー (C): 文字を非表示にする (H)

この接続を自動的に開始します (T)

ネットワークがプロパティを付与していない場合でも接続する (O)

警告: 選択すると、このコンピュータのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。

5. 無線 LAN の情報が作成された旨のメッセージが出力されます。次に、「接続の設定を変更します」を選択し詳細な設定画面へ進みます。

← ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

正常に eduroam を追加しました

[→ 接続の設定を変更します \(H\)](#)
接続のプロパティを開き、設定を変更します。

6. ワイヤレスネットワークのプロパティ画面が現れますので、「セキュリティ」タブを選択し、「ネットワークの認証方法の選択」を「Microsoft : EAP-TTLS」にします。

eduroam ワイヤレス ネットワークのプロパティ

接続 セキュリティ

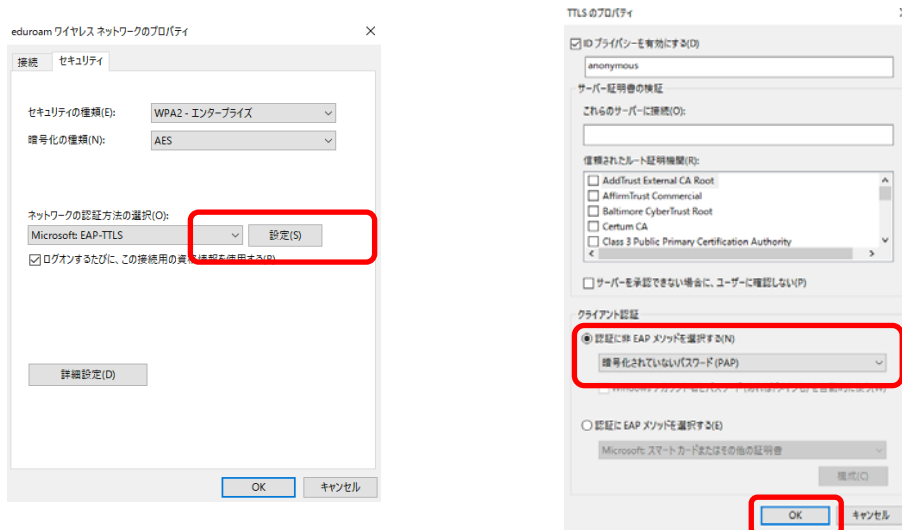
セキュリティの種類 (E):

暗号化の種類 (N):

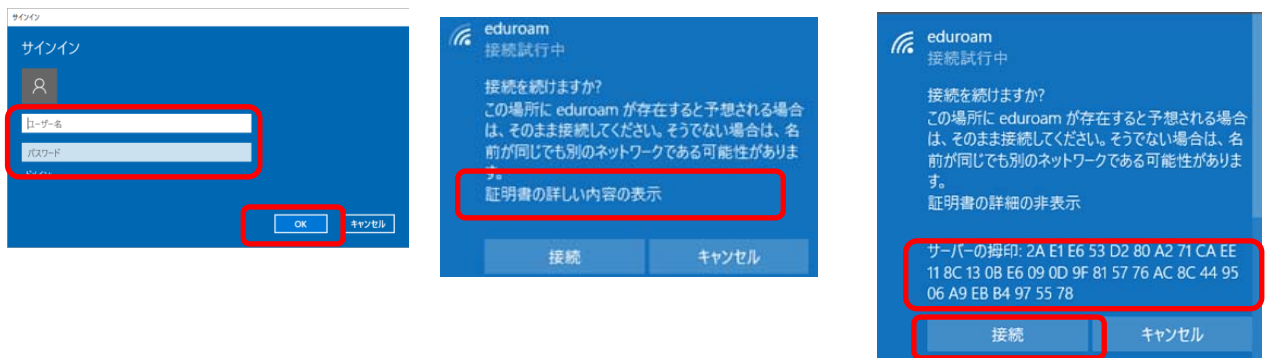
ネットワークの認証方法の選択 (O):

ネットワークがプロパティを付与していない場合でも接続する (R)

7. [設定]をクリックし、「クライアント認証」の項目から「認証に非 EAP メソッドを選択する」を選択し、プルダウンから「暗号化されていないパスワード(PAP)」を選択します。ここまでの設定が完了すれば、[OK]をクリックし全てのアクティブウィンドウを閉じます。



8. 設定後、「eduroam」のサービス範囲内であれば自動的に接続が始まり、「ユーザー名」と「パスワード」の確認画面が表示されます。事務系ユーザーID@jimu.kindai.ac.jp・パスワードを入力し、[OK]をクリックします。途中、確認画面が出てきた場合は[証明書の詳しい内容の表示]をクリックし、[サーバーの拇印]が[2A E1 E6 53 D2 80 A2 71 CA EE 11 8C 13 0B E6 09 0D 9F 81 57 76 AC 8C 44 95 06 A9 EB B4 97 55 78]であることを確認し[接続]をクリックしてください。



(2回目以降のご利用時には上記 1~8 の手順は不要です)

9. 最後に Wi-Fi の設定画面で「**eduroam**」の項目が画面上部に移動し、「接続済み」になっていれば接続完了です。

